

福祉 わかやま

寄り添い つながる 広報誌



この広報誌の発行に
一部共同募金配分金を
利用しています。



あなたのまちの「児童館」
〜こども Do まんなか〜

今月の表紙
新宮市中央児童館主催
「中央☆冬季ミニ
オリンピック」
(2〜4Pに関連記事)





●小学校の体育館で
手作り遊びの体験
●小学校の授業で
季節の飾り教室
(橋本市の移動児童館)



家ではなかなかでき
ない大きな制作
(新宮市中央児童館)



段ボールや
ペットボトルを使って
絵の具でペタペタ



あなたのまちの “児童館” Doとまんなか



全国の児童館が幅広い年齢層のこどもとともに「行動(Do)」し、こどもを「ど(Do)」まんなかにした実践をより進めようとする思いを図案化したシンボルマーク
(一財)児童健全育成推進財団

児童館は、児童福祉法に昭和22年の施行時から規定されている児童厚生施設の1つで、すべてのこどもに健全な遊びを提供し、その健康を増進し、又は情操をゆたかにすることを目的とする児童福祉施設です。遊びを通じての集団的、個別的な発達支援や健康の増進、地域組織活動(母親クラブ等)との協働、中・高校生世代への支援、子育て家庭への相談、放課後児童の育成支援等を実施しています。

児童館の運営や活動の指針は「児童館ガイドライン」に示されていて、「児童館の運営や活動が地域の期待に応えるための基本的事項を示し、望ましい方向を目指すもの」として平成23年に発出され、平成30年には「地域の子ども・子育て支援に資する児童福祉施設としての児童館の更なる機能拡充」を目指して第一次改正が行われました。また令和6年には「児童館のこどもの居場所としての更なる機能強化を目指して第二次改正が行われました。第二次改正の背景には令和5年のこども家庭庁の設置やこども基本法の施行、こどもの居場所づくりに関する指針の策定等があり、改正のポイントは以下のとおりです。

児童館ガイドライン第二次改正のポイント

- こどもの権利について、こども自身が権利を学ぶ機会を保障することや権利が侵害されたときの対応方法について定めておくことの必要性等を示した。
- こどもの性被害防止のため、こどもの発達段階に応じた啓発を行うことや、こども間での性暴力が発生した際に対応できる体制を構築することを求めた。
- インクルージョン(包容・参加)の観点から障害のあるこどもや、社会的・文化的な困難を抱えるこども等へ必要な配慮を行うことを追記した。
- 児童館は、こどもの居場所づくりのコーディネーターとしての役割や、災害時におけるこどもの居場所としての機能について期待されていること等を示した。
- こどもの安全対策について、設備運営基準に定められた安全計画の策定等、適正な運営を求め、こどもの置きざり事案の防止や交通事故の防止について示した。
- 「子ども」の表記を「こども」に統一した。

その他、所要の改正を行った。



児童館は、全国に4,248か所設置(令和6年10月1日現在)され、県内には76か所設置(令和7年5月1日現在、休館中26館含む)されています。今回は県内の2市3館の活動をご紹介します。

【新宮市】新宮市には5か所に児童館があり、中央児童館、くろしお児童館の活動は次のとおりです。

〔中央児童館〕

運営：新宮市社協
 設立：昭和56年4月1日
 住所：新宮市野田1-1
 開館時間：9～12時、13～17時15分
 休館日：日、木、祝日、年末年始

新宮市役所の向かいにある中央児童館は、こどもたちが市内全域から来館し、一日あたり約60名(年間平均)が利用しています。屋上にある屋外体育場が特徴で、こどもたちが思い切り身体を動かすことができます。またクラブ活動にも力を入れ、未就学児を対象としたわくわくクラブや親子であそぼう、小学生を対象としたスポーツクラブやパッチワーククラブ、小学4年生以上を対象としたJr.ボランティアクラブ等を月2回や週1回といったように定期的に開催しています。他にも老人クラブの方々とおはぎづくりや障がい福祉事業所と協働で行う防災体験等地域住民との関わりを大切にしている活動を行っています。



キラキラハンドメイドで制作
 “ふわモコキャンディストラップ”



Jr. ボランティアがサポート



屋外体育場でボール遊び

〔くろしお児童館〕

運営：新宮市
 設立：平成17年4月1日
 住所：新宮市佐野1-9-13
 開館時間：9～12時、13～17時
 休館日：日、月、祝日、年末年始

新宮市佐野地区にあるくろしお児童館は、地域に児童館がほしいとの住民の声があったことから設立された比較的新しい児童館です。靴を脱いで入る館内は、木のぬくもりが伝わるフロアリングで、小さなこどもでも安心して遊べる環境となっています。また、バスケットゴールを備えた遊戯室や遊具を備えた屋外広場もあり、地区内のこどもの遊び場所、居場所となっています。中央児童館同様クラブ活動にも力を入れ、バドミントン教室やけん玉教室、よさこいソーラン教室、子ども伝統文化教室等のほか、各種行事をとおしてこどもの健全育成に取り組んでいます。他にも未就学児を対象とした季節の行事も行っており、親子や親同士の交流も深めています。地域に密着した児童館では、学校や子育て支援等の関係機関との連携を大切にしています。



遊戯室でボール遊び



屋外広場でさつまいも作り



木のぬくもりが伝わる館内

新宮市内の5つの児童館が集まって定期的に会議を開き、年に一度の合同行事が行われ、市内全域のこどもたちの健全育成に努めています。



【橋本市】橋本市では4か所の児童館が活動しており、きしかみ子ども館の活動は次のとおりです。

「きしかみ子ども館」

運営：橋本市

設立：昭和54年2月1日

住所：橋本市岸上203

開館時間：9～17時

休館日：日、月、祝日、年末年始

橋本市内で一番広いきしかみ子ども館は、一日あたり約50名(年間平均)が利用しています。本館以外にも別館(体育館)やグラウンドがあり、ボール遊びのできる公園が全国的に減少しているなか、ボール遊びや走り回ることが出来ます。

水曜日と土曜日には、季節に合わせた工作やクッキングをすることが多く、毎回人気のイベントとなっています。また、幼児親子を対象とした子育て広場「キッズらんど」や大人の手作り教室「ペンギン倶楽部」を毎月開催し、こどもに限らず地域住民の居場所や交流の場となっています。



大人の手作り教室

橋本市内の他の児童館でも、きしかみ子ども館と同様にさまざまなイベントや幼児親子対象教室、大人の手作り教室を開催しています。また、平成12年度から「じどうかんからとび出して、みんなの所に行くよ!!」を合言葉に、「移動児童館」(こどもランド)を開始し、市内の全14小学校を訪問しています。学校と協力して授業の1コマで季節の飾り作りをしたり、土曜に体育館で遊びをしたりと、こどもたちに手作りや遊びを体験してもらおうとともにより多くの地域住民に児童館活動を知ってもらえるようにと取り組んでいます。



移動児童館で大型絵本の読み聞かせ



流行りのシール交換に夢中の小学生



クッキングをしてみんなでいただきます♪

【施設の基本特性】(児童館ガイドラインより)

児童館は、こどもが、その置かれている環境や状況に関わりなく、権利の主体であることを実感しつつ、自由に来館して過ごすことができる児童福祉施設である。児童館がその役割を果たすためには、次のことを施設の基本特性として充実させることが求められる。

- ① こどもが自らの意思でひとりでも利用することができる。
- ② こどもが遊ぶことができる。
- ③ こどもが安心してくつろぐことができる。
- ④ こども同士にとって出会いの場になることができる。
- ⑤ 年齢等の異なるこどもが一緒に過ごし、活動を共にすることができる。
- ⑥ こどもが困ったときや悩んだときに、相談したり助けを求めたりする職員がいる。

各児童館には「児童の遊びを指導する者」と規定されている児童厚生員の方々がおられ、日々こどもたちの健全育成に努めています。こどもたちのことを想いながら、毎月さまざまなイベント等を企画、運営されています。

右記の基本特性にもあるよう、こどもの年齢や状況等に関わりなく自由に来館して過ごせる場所であるため、イベントに参加しなくても、本を読んだりくつろいだり、友達同士で遊んだりおしゃべりをしたりと、思い思いに過ごすことができます。ぜひ一度皆さんも児童館を訪れてみませんか？

【お問合せ先】
県児童館連絡協議会 事務局
(県社協 福祉人材研修部内)
TEL：073-435-5210



情熱 ふくし

福祉サービスの未来を拓く
働きやすい
職場づくり Vol.4

「福祉の仕事」は“ふだんのくらしのしあわせ”を支えていく、必要不可欠な仕事。福祉を支える人材の確保と定着のためには、職員にとって働きやすい職場づくりが重要です。

今回は、社会福祉法人 昭仁会双苑 特別養護老人ホーム 吉備苑職員 石井 和彦さんにお話を伺いました。

同行した現場職員は、実際に介護ソフト上で送りの手順を確認したことで、移行への具体的なイメージ



吉備苑では、職員の負担を軽減するため、昨年4月から、県介護生産性向上総合相談センター(以下「センター」という。)の伴走支援(※)を受けながら、介護ソフトやタブレットを活用して、ペーパーレス化を進めてきました。

今年1月、送送りの方法を手書きから介護ソフトへ移行する段階に入った際、現場の職員からその運用に対する懸念の声が挙がりました。そこで、センターから先進事例施設の見学を提案いただき、2月に私と現場職員3人で紀美野町にある社会福祉法人 清和福祉会特別養護老人ホーム 美里園を訪問しました。

を持つことができ、運用面の懸念も解消されたようでした。

当苑では、「利用者さんに信頼される施設」を目指し、職員全員が力を合わせて取り組んでいます。今回のペーパーレス化の取組で、送送りに係る時間の短縮につながったことはもちろんですが、職員それぞれが課題を出し合い、解決していく過程で、職員の結束がさらに強まりました。今後も、明るくて働きやすい職場づくりに努めてまいります。



なかざわ 事務長 中澤さん

石井さん

(※)伴走支援…センターでは、業務改善に課題を抱える介護事業所に対し、専門のアドバイザーと共に支援を実施しています。詳細は、ホームページをご確認ください。



県介護生産性向上
総合相談センター
ホームページ



こんにちは！
赤い羽根共同募金です！



令和8年2月2日(月)
阪和電子工業株式会社
代表取締役社長
澤田 真典 様



「赤い羽根」で親しまれている共同募金は、地域の身近な福祉活動を支援する募金です。昭和22年に「国民たすけあい運動」としてスタートした共同募金運動は、たくさんの方々にご協力いただきながら、80年になります。

赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くする募金」です。和歌山県内でお寄せいただいた募金は、皆さまの身近な地域の様々な福祉活動に役立てられます。

また、災害時には、県域を越えた被災地支援にも活用されます。

和歌山県共同募金会は、皆さまとともに、誰もが安心して暮らせる町づくりを目指して地域福祉の推進に努めてまいります。

皆さまのご理解・ご協力をお願いします。

ご協力ありがとうございました。

阪和電子工業株式会社様(本社:和歌山市)より、社会貢献活動の一環として、今年度も赤い羽根共同募金にご寄付をいただき、和歌山県共同募金会会長感謝状をお渡しいたしました。

赤い羽根 わかやま



お問合せ先

社会福祉法人和歌山県共同募金会
〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛7階
TEL073-435-5231 FAX073-435-5232

メール info@akaihane-wakayama.or.jp

HP https://www.akaihane-wakayama.or.jp/





チンドン楽団 トンカラポンガ ～音楽で地域とつながる、就労支援の新しいかたち～

合同会社ポングリカンパニー 就労継続支援B型事業所ポルテク(以下、ポルテク)では、イラストや刺繍、だるまなどの雑貨制作・販売のほか、チンドン楽団「トンカラポンガ」として、地域のイベントやお祭り、講演等の盛り上げ役として活動しています。今回は、施設長の奥野亮平おくのりょうへいさんとチンドン・雑貨コーディネーターの奥野麻美おくのまみさんにお話を伺いました。

奥野麻美さん



奥野亮平さん

【施設概要】合同会社ポングリカンパニー
就労継続支援B型事業所ポルテク
住所：紀の川市名手市場862-1
TEL/FAX：0736-67-7999
MAIL：prtek.2022@gmail.com

チンドンが始まったきっかけ

施設長の奥野さんは元々音楽好きで、好きなアーティストが阪神・淡路大震災の被災地でチンドンをしていたことに感銘を受け、趣味で手作り太鼓などを作っていた自身の経験を活かしてチンドン活動を始めました。みんなで活動を始めた当初は、内職など従来の作業が合わなかったり、長年引きこもり状態にあったりと、ストレスを抱えている利用者が集まっていました。そこで、ストレス発散を目的にチンドン活動を取り入れたところ、利用者が生き生きと活動する姿が見られるようになりました。活動開始から1年後には報酬を得てパフォーマンスを行う機会も生まれ、プロとしての意識を持って活動するようになりました。

決めるところは決める

現在のトンカラポンガのメンバーは12名で、そのうち8名がポルテクの利用者です。普段は刺繍やイラスト、だるま作りなどの創作活動に励み、木曜日と金曜日にチンドンの練習を行っています。自由に踊ったり表現したりすることは日常生活でもできますが、仕事として人前でパフォーマンスする以上、「決めるところは決める」という意識を共有しています。

一方でメンバーのユニークな感性や想定外のアドリブも大きな魅力と

なっており、ファンのいるメンバーもいます。認められることで自信が生まれ、さらに努力につながっています。

地域にひらかれたチンドン楽団

現在の活動の約9割は依頼によるもので、県外での出演も多くなっています。一方で、地域とのつながりを大切にしたいという思いから、例えば祭りやハロウィンの時期には街を練り歩くイベントを実施しています。

特にえびす祭りは設立当初から4年間継続しており、地域の方から声をかけてもらったり、一緒に歩いてくれることも増えてきたりと、地域交流の広がりを実感しています。

5月10日には和歌山城ホールで開催される「ハンドメイド関西」でのパフォーマンスを予定しています。その他のイベント情報は、ポルテクのインスタグラムで発信しています。



Instagram



廃材を活用したユニークな楽器たちもトンカラポンガの魅力のひとつ。

和歌山県・和歌山市からのお知らせ 無料低額診療事業のご案内

無料低額診療事業は、医療機関が独自に、経済的な理由により必要な医療を受けることができない方々に対し、無料又は低額な料金で診療を行うものです。

事業内容の詳細やご利用の相談等は、直接、実施医療機関にお問合せください。実施している医療機関は以下のとおりです。

医療機関	TEL
済生会和歌山病院	073-424-5185
和歌山生協病院	073-471-7711
和歌山生協病院附属診療所	073-471-8171
生協芦原診療所	073-423-4349
河西診療所	073-451-6177
済生会有田病院	0737-63-5561

詳しくは、以下ホームページをご確認ください。



和歌山県社会福祉課
ホームページ



和歌山市生活支援
第2課ホームページ

福祉の仕事チャレンジ(職場体験)

福祉のお仕事に関心のある方は、当センターの職場体験をご活用ください！福祉職の魅力に触れることができ、実際の職場の環境や雰囲気、業務内容等を就労前に知ることができます。

職場体験の流れ ①体験先を選ぶ→②申込み→③体験日を決定→④「職場体験」へ→⑤報告

受付期間 4月1日(水)～令和9年3月17日(水)

体験日数 1～10日(複数の事業所で体験可能)

申込期限 体験希望日の2週間前まで

お問合せ先 県福祉人材センター ハートワーク(県社協内) TEL073-435-5211

県保育士・保育所支援センターからのご案内

当センターでは、保育のお仕事への就職を無料でサポートしています。相談員が求職者のお話を伺い、希望に合った求人の紹介や施設見学のお手伝いをしています。まずはお気軽にご相談ください。



ホームページ



動画で分かる！わかやまの保育の魅力

大学生がわかやまの保育現場で活躍する保育士さんたちに「保育現場が大好き!」「保育の仕事が楽しい!」という想いをインタビューした動画を紹介しています。ぜひご覧ください。



お問合せ先 県保育士・保育所支援センター(県社協内) TEL073-435-5211

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和8年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
こちらから
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料(1名あたり)

団体割引20%適用済/過去の損害率による割増適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円		
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額		6,500円		
	手術 保険金	入院中の手術		65,000円	
		外来の手術		32,500円	
	通院保険金日額		4,000円		
	地震・噴火・津波による死傷		×	○	
賠償責任	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)		
年間保険料			350円	500円	

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も左記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事
保険会社〉

損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL:03(3349)5137

受付時間:平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL:03(3581)4667

受付時間:平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)



地域住民の居場所を目指して
ポップ食堂

社会福祉法人ささゆり福祉会は、「地域の方や子ども達の居場所をつくりたい」という想いで月に1度、子ども食堂「ポップ食堂」を開催しています。

毎月アイデアを出し合って決めるこだわりのメニューは、地元の方から寄贈された野菜や果物など旬の食材を使用。特に、子ども達が喜ぶデザートは必ずメニューに入れます。

今回のテーマは、うどん屋さん。出汁の香りでいっぱいの部屋は、野菜のてんぷら、いなり寿司、もちもちドーナツなど、たくさんの温かい食事とともに、地域の方や子ども達みんなの笑顔であふれていました。

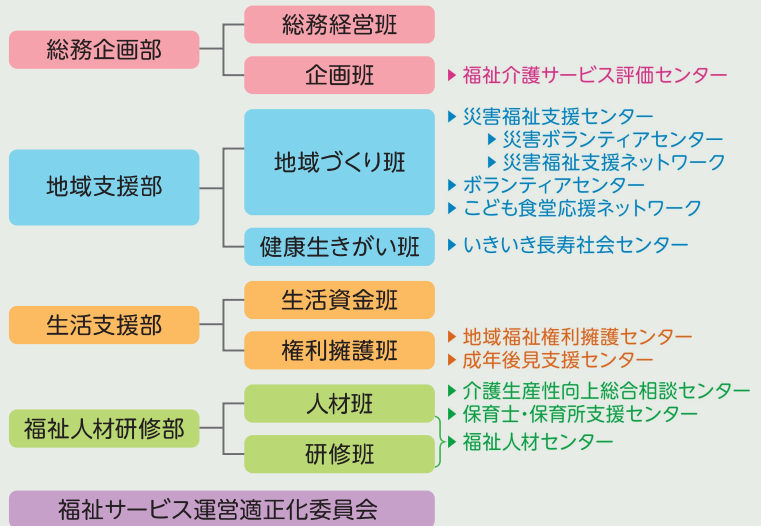
※予約のうえ、子ども(18歳以下)無料、大人300円で参加できます。



社会福祉法人ささゆり福祉会 ポップ食堂
住所 広川町山本1521-4 TEL 0737-62-5105

組織改編のお知らせ

和歌山県社会福祉協議会では、よりきめ細やかに相談や支援に対応できる運営体制の構築を目指し、令和8年4月1日付で組織改編を実施しました。新体制のもと、地域福祉の一層の充実に向けて取り組んでまいります。今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



申込受付中

福祉人材キャリア形成支援研修

研修名	開催日時	会場	受講申込期限
福祉サービス接遇マナー研修	4月24日(金) 10:25~16:00	和歌山ビッグ愛	4月 3日(金)
福祉レクリエーション研修	4月28日(火) 10:25~16:00		4月 7日(火)
社会福祉や対人援助の特性を学ぶ!【基礎編】	5月15日(金) 10:25~16:00		4月24日(金)
記録のととり方・書き方研修	5月20日(水) 10:25~16:00		4月28日(火)
業務継続計画(BCP)策定・運用支援研修	5月26日(火) 10:25~16:00		5月 1日(金)
ファシリテーション研修	6月 4日(木) 10:25~16:00		5月14日(木)
社会福祉や対人援助の特性を学ぶ!【実践編】	6月12日(金) 10:25~16:00		5月22日(金)
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【初任者編】	7月15日(水) 9:55~17:10 7月16日(木) 9:25~16:40		5月15日(金)

※研修の受講には、受講料がかかります。 ※県協会員は、会員価格で受講いただけます。 ※定員(先着)になり次第締め切ります。
※感染症や自然災害等の事由によっては、中止になる場合があります。 ※詳細は県社協ホームページをご覧ください。 ※直接お問合せください。

【お問合せ先】県福祉人材センター ハートワーク(県社協内)TEL073-435-5210



読者アンケートはこちらから。読者の皆さまの声をお聞かせください!

この冊子は、環境に優しい植物油インキで印刷しています。

